

百年の信頼を、未来につなげる

2015年3月期決算説明会

株式会社鳥羽洋行

2015年5月19日

証券コード: 7472

- 1. 2015年3月期決算概況**
- 2. 2016年3月期業績予想**
- 3. 経営課題と重点施策の進捗状況**
- 4. 株主還元**

1. 2015年3月期決算概況

2015年3月期決算のポイント

前年度比 増収増益

(1) 売上高は前年度比**16.4%**増収

◇半導体製造装置関連の得意先を中心に設備投資の回復

◇精密、自動車関連の得意先の海外子会社向け設備品の需要増

(2) 営業利益は前年度比**40.5%**増益
(経常利益は前年度比**44.9%**増益)

◇営業利益：原価率は上昇したが、**販管費比率低下**

◇経常利益：営業増益に加え、**為替差益計上**

(3) **粗利益率は14.6%**

◇競合激化で粗利率はやや悪化

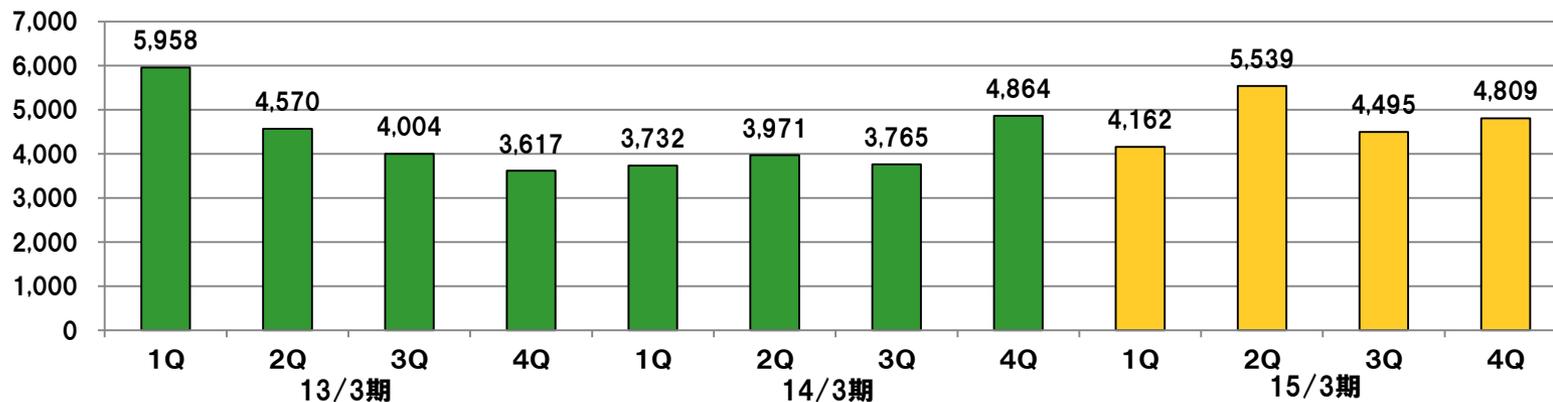
部門別の事業環境

	2015年3月期の状況
制御機器	<ul style="list-style-type: none">● 半導体・液晶製造装置、デジタル機器関連の得意先中心に幅広く、空気圧機器及び継ぎ手等の需要が堅調に推移。● 物流装置メーカーからの制御機器の需要が急増。
FA機器	<ul style="list-style-type: none">● 半導体製造装置や液晶に関連する得意先におけるFAロボットや直動システムの堅調な需要が継続。● 複写機メーカーの海外子会社からのマウンターの大口需要や自動車・車載部品に関連する得意先の海外子会社向けにプラズマ洗浄機の大口需要。
産業機器	<ul style="list-style-type: none">● 電動ドライバーやアルミフレーム等を中心に産業機器全体的に幅広い得意先からの需要が旺盛。● 前々期から取り組んできたろ過フィルターの売上が大きく寄与。

四半期別業績推移

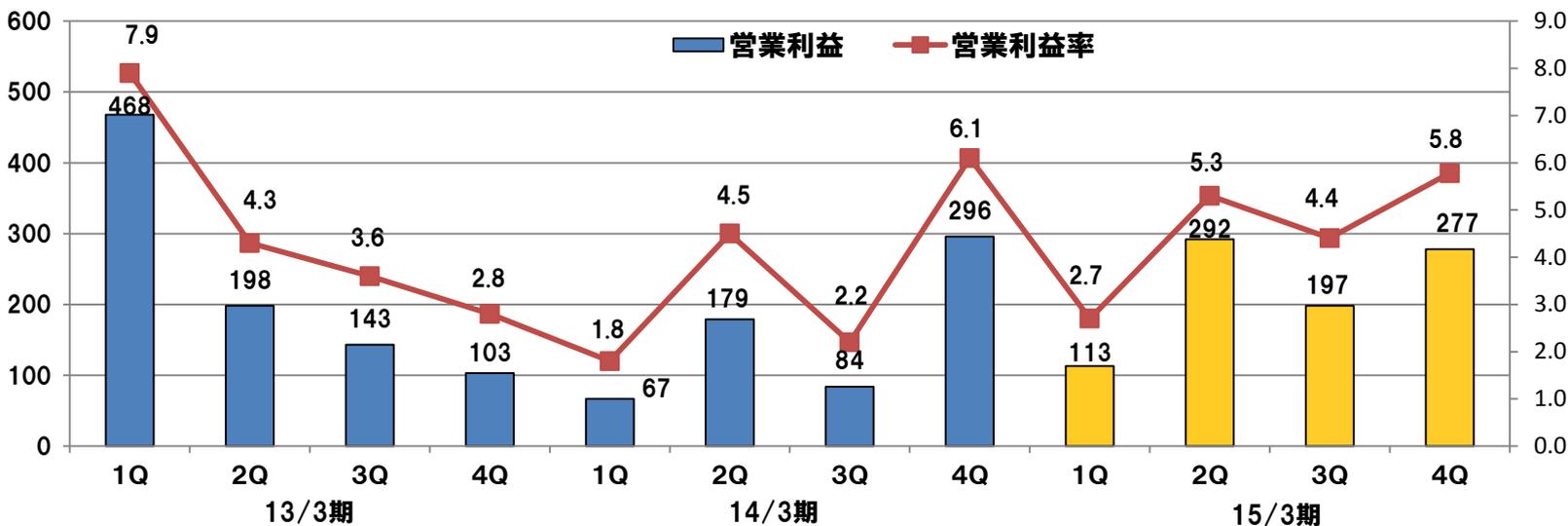
四半期別 売上高推移

(単位:百万円、%)



四半期別 営業利益/営業利益率の推移

(単位:百万円、%)



損益概要

(単位:百万円)

	14/3期 実績	15/3 期		3Q時予想	3Q時予想比 (増減額)	
		実績	前年度比		(増減額)	(増減率)
売上高	16,333	19,007	+16.4%	19,000	+7	+0.0%
営業利益	627	881	+40.5%	800	+81	+10.2%
(営業利益率)	(3.8%)	(4.6%)	(+0.8p)	(4.2%)	(+0.4p)	
経常利益	717	1,040	+44.9%	900	+140	+15.6%
(経常利益率)	(4.4%)	(5.5%)	(+1.1p)	(4.7%)	(+0.8p)	
当期純利益	429	664	+54.9%	600	+64	+10.8%

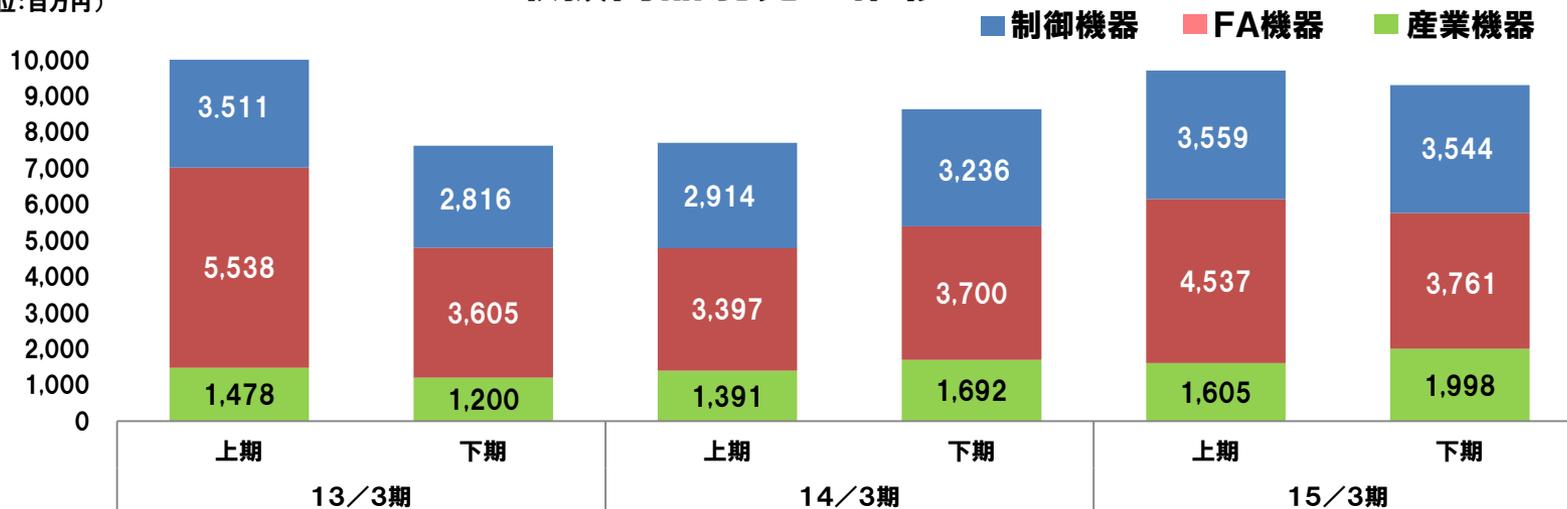
取扱商品別実績

(単位:百万円)

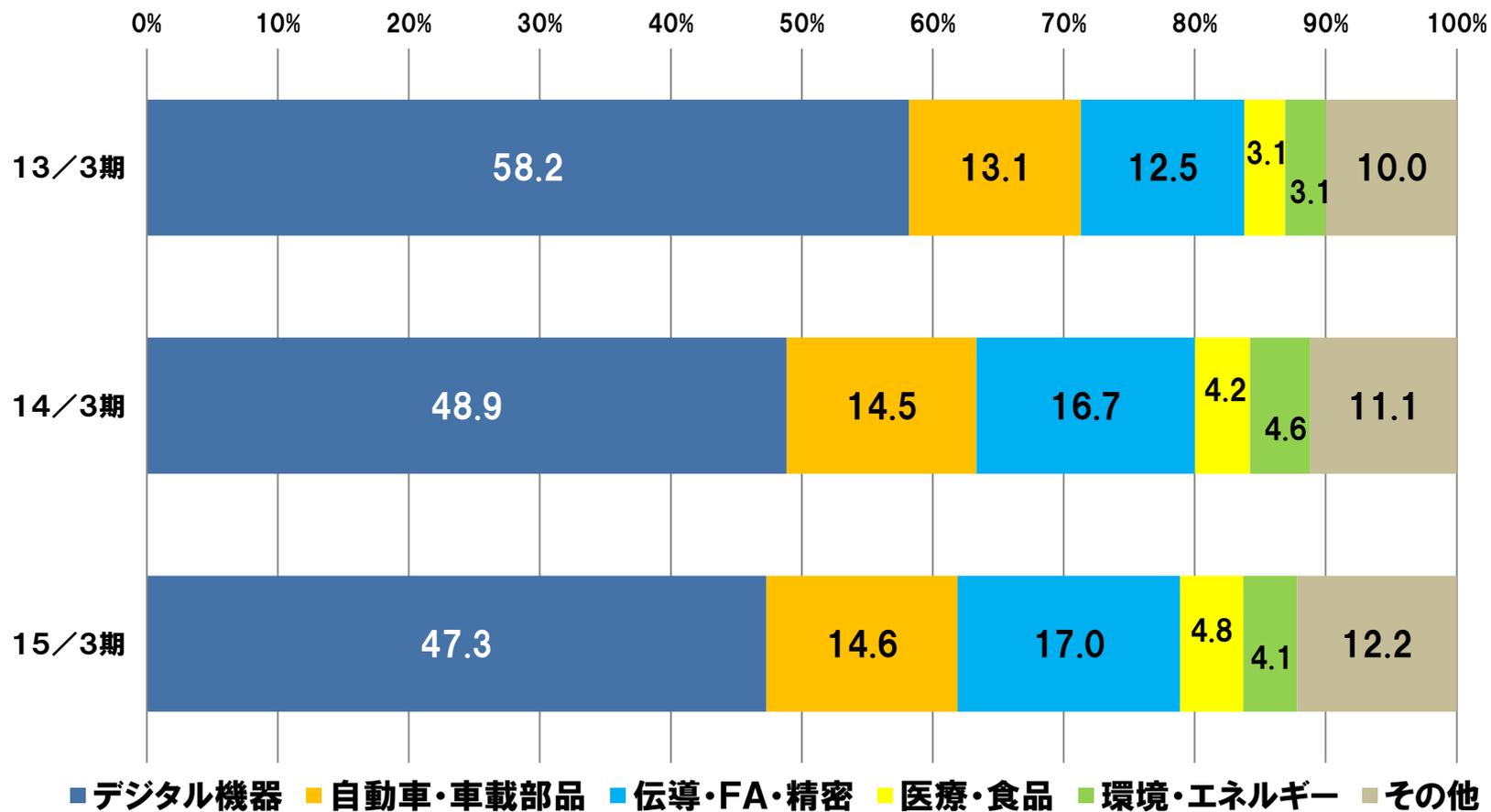
	14/3期	構成比	15/3期	構成比	前年度比	
					(増減額)	(増減率)
制御機器	6,151	37.7%	7,104	37.4%	+952	+15.5%
FA機器	7,097	43.4%	8,299	43.7%	+1,201	+16.9%
産業機器	3,084	18.9%	3,603	18.9%	+519	+16.8%
全社計	16,333	100.0%	19,007	100.0%	+2,673	+16.4%

取扱商品別売上推移

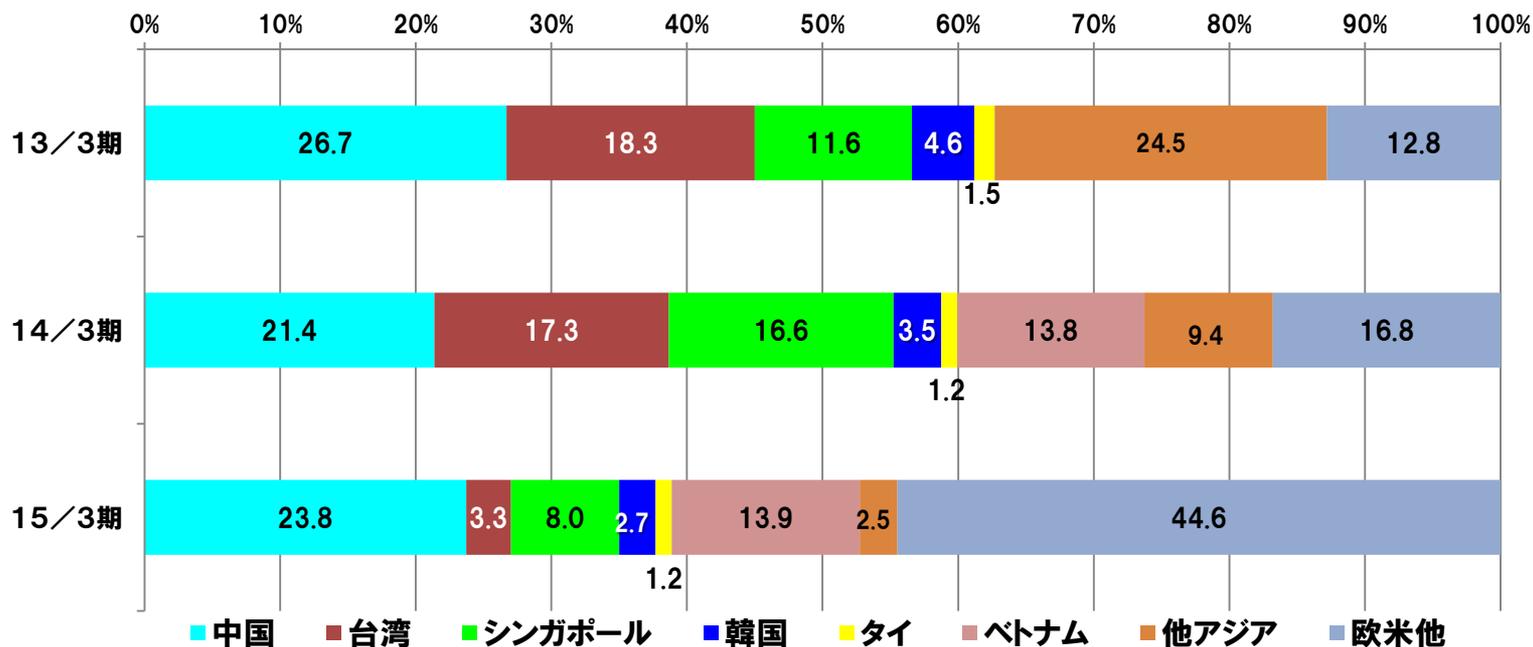
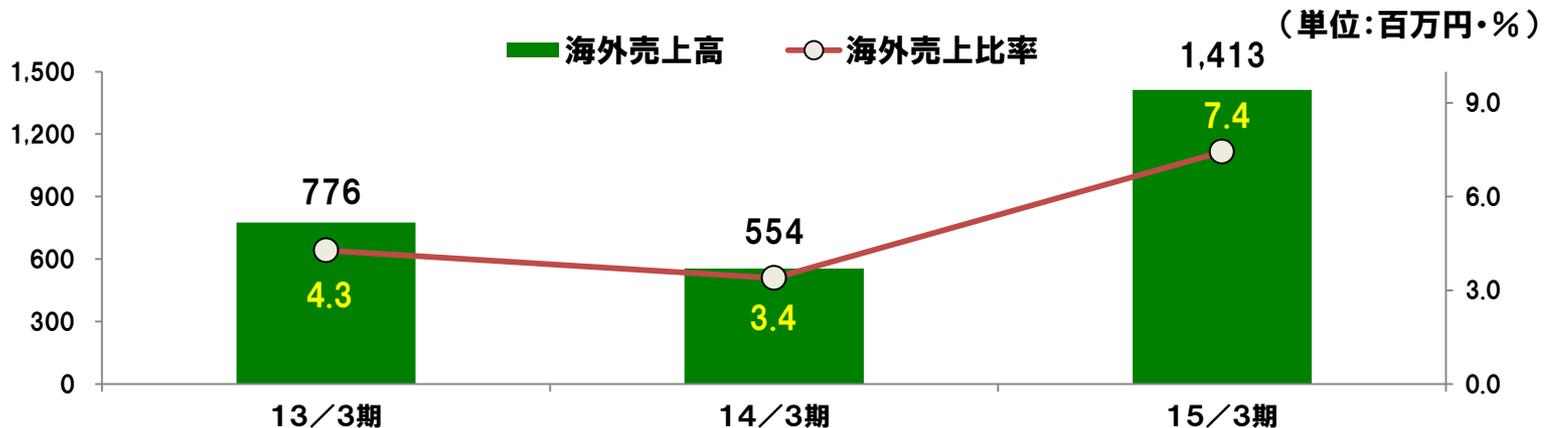
(単位:百万円)



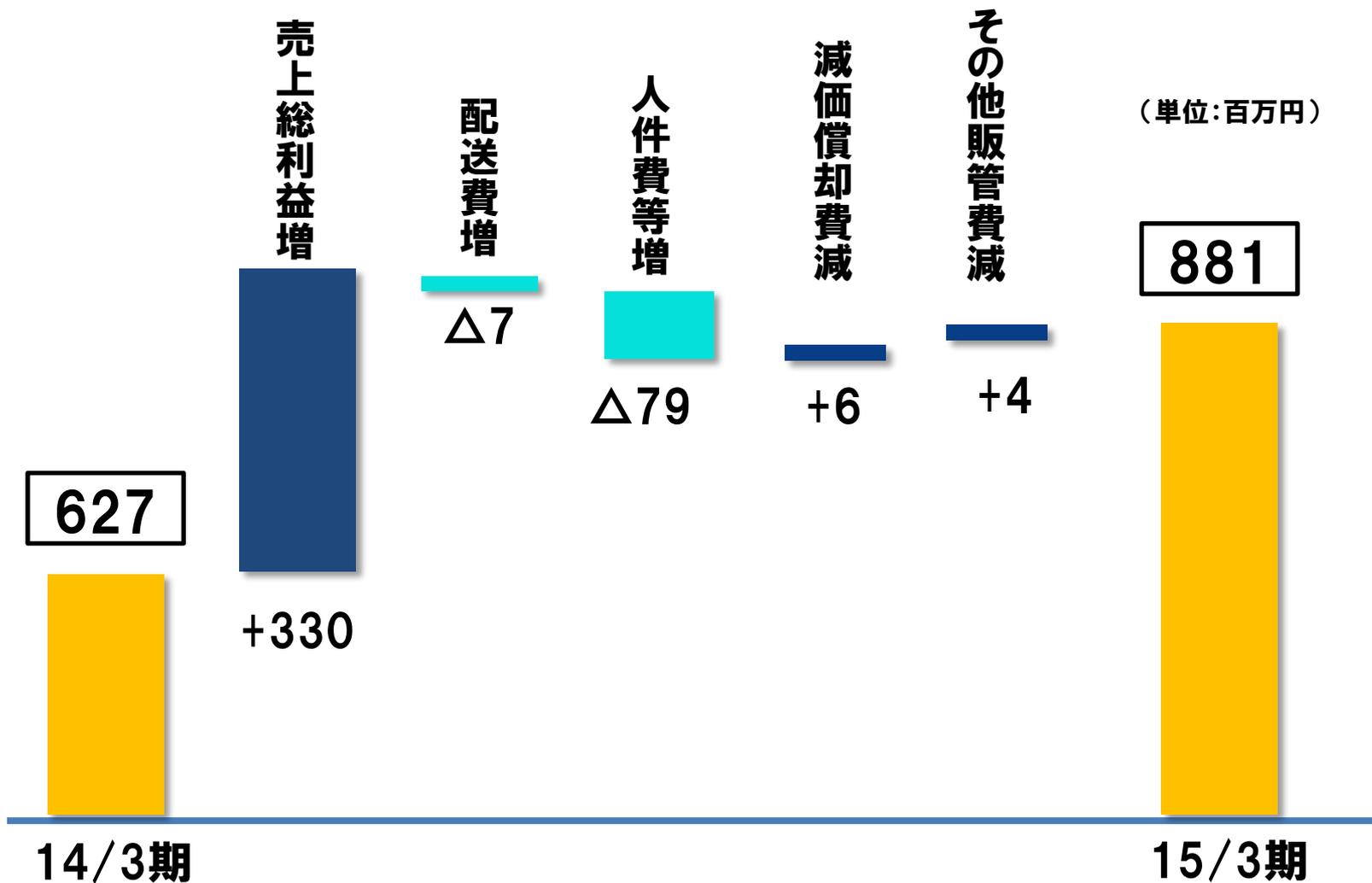
販売先業種別売上構成比推移



海外売上高・海外売上比率推移



営業利益増減分析



貸借対照表

(単位:百万円)

	14/3期末	構成比	15/3期末	構成比	増減額
流動資産	14,264	74.5%	14,600	74.5%	+335
現金・預金	7,365	38.4%	7,125	36.3%	△239
受取手形・売掛金※	6,755	35.3%	7,297	37.2%	+541
商品	62	0.3%	78	0.4%	+16
固定資産	4,894	25.5%	5,005	25.5%	+111
資産合計	19,159	100.0%	19,606	100.0%	+446
流動負債	4,964	25.9%	5,420	27.6%	+455
支払手形・買掛金	4,583	23.9%	4,906	25.0%	+322
固定負債	225	1.2%	319	1.6%	+93
(有利子負債)	-	-	-	-	-
負債合計	5,190	27.1%	5,739	29.3%	+548
純資産合計	13,968	72.9%	13,866	70.7%	△101
負債純資産合計	19,159	100.0%	19,606	100.0%	+446

(※)電子記録債権を含む

キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	14/3期	15/3期	増減額
営業キャッシュフロー	9	576	+567
投資キャッシュフロー	△60	△90	△29
財務キャッシュフロー	△237	△1,025	△788
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	0	0
現金及び現金同等物の増減額	△288	△539	△250

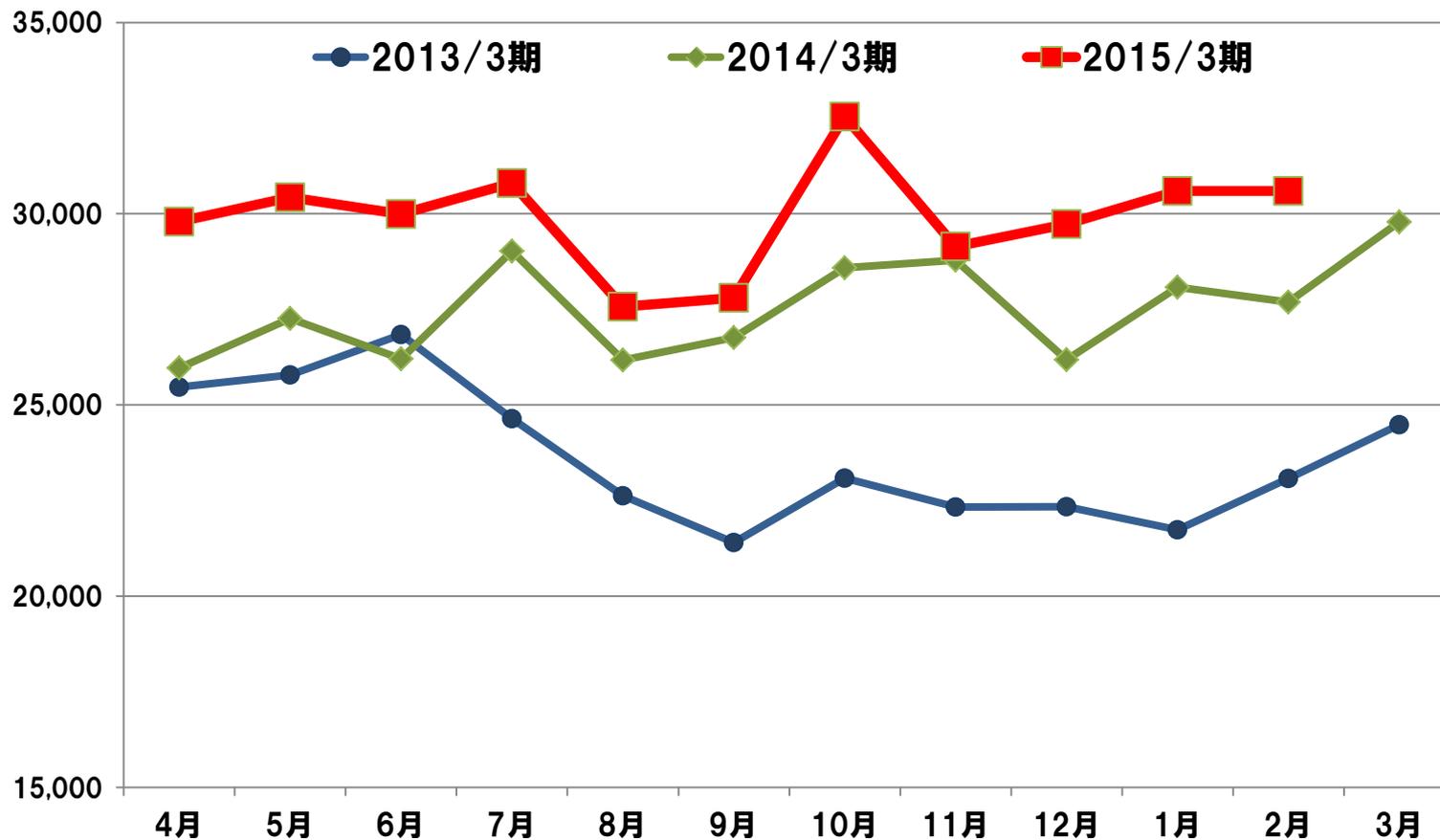
現金及び現金同等物の期末残高	6,865	6,325	△539
----------------	-------	-------	------

2. 2016年3月期業績予想

空気圧機器月次出荷金額推移(年度)

■ 空気圧機器の需要は堅調

(単位:百万円)



(出所)フルードパワー

得意先の設備投資動向

販売先業種	設備投資状況
デジタル機器	<ul style="list-style-type: none">● 消費低迷で、家電関係の設備投資は総じて低調を予想。● スマホ及びタブレット端末向けの半導体、電子部品は堅調見込む。● 半導体製造装置関連の設備投資はスマホ&タブレット端末需要の動向次第。
自動車・車載部品	<ul style="list-style-type: none">● 国内販売の不振により、国内の設備投資は慎重を予想。● 海外販売は堅調持続を想定し、得意先海外子会社向け案件に期待。● 内外のHV車向け車載部品(例:カーエアコン他)需要は好調持続予想。
伝導・FA・精密	<ul style="list-style-type: none">● デジタル一眼レフカメラ向けはボトムアウト。● 海外におけるプリンター関連得意先の設備投資は継続の見込み。
医療・食品	<ul style="list-style-type: none">● 設備投資需要は堅調継続を予想。
環境・エネルギー	<ul style="list-style-type: none">● 震災復興需要及び経済対策効果などで堅調続く見込み。

2016年3月期取扱商品別売上高予想

(単位:百万円)

	15/3期		16/3期予想		
	実績	構成比	予想	構成比	前年比
制御機器	7,104	37.4%	7,430	37.2%	+4.6%
F A 機器	8,299	43.7%	9,210	46.0%	+11.0%
産業機器	3,603	18.9%	3,360	16.8%	△6.8%
全社計	19,007	100.0%	20,000	100.0%	+5.2%

	16/3上期		16/3下期	
	予想	構成比	予想	構成比
制御機器	3,600	37.1%	3,830	37.2%
F A 機器	4,470	46.1%	4,740	46.0%
産業機器	1,630	16.8%	1,730	16.8%
全社計	9,700	100.0%	10,300	100.0%

(注)四捨五入の関係で構成比合計は100%にならず

2016年3月期業績予想

(単位:百万円)

	15/3期	16/3期予想	前年度比 (増減率)
売上高	19,007	20,000	+5.2%
営業利益	881	1,000	+13.4%
(営業利益率)	(4.6%)	(5.0%)	(+0.4p)
経常利益	1,040	1,100	+5.7%
(経常利益率)	(5.5%)	(5.5%)	(0.0p)
当期純利益	664	700	+5.3%

3. 経営課題と重点施策の進捗状況

中長期の経営課題と重点施策

- ① **新たな成長分野の販路開拓**
 - ・マーケティング力の強化
 - ・新システム投入によるユーザー囲い込み
- ② **次世代に貢献する有望商品の発掘**
 - ・市場ニーズの変化への対応
- ③ **海外戦略の強化**
 - ・製造業における国内空洞化への対応

① 新たなる成長分野の販路開拓状況

- **自動車・車載部品関連の得意先開拓**
 - ・内外でHV車及びEV車向けの電子化ニーズ
 - ・安全システム(衝突防止装置等)装備ニーズ
- **生活に密着した製造業の市場開拓**
- **得意先のグローバル調達への対応強化**

当期の新規口座開設件数は 127件

② 次世代に貢献する有望商品の発掘

順調に拡大する“ろ過フィルター”と“NEXTAGE”

新しいビジネスモデル対応商品

ろ過フィルター 日本インテグリス(株)

- 液体、ガス・エアのろ過・精製・純化技術に係る製品
- 半導体及びハイテク産業向けに販売展開



- 前々期から代理店(関東以北)に入り、大型商品に成長。
- 新しい得意先の導入に有効。

2015/3期実績

上記2商品合計売上高 8.8億円



省エネ・合理化対応商品

「NEXTAGE」 川田工業(株)



- 新しい自動化コンセプト。
- 従来の得意先と異なる業界にも注目される。

2016/3期目標

11億円超

③ 海外戦略強化の状況

ベトナム駐在員事務所開設と蘇州分公司設立

鳥羽(上海)貿易有限公司
(2008年)

(同公司)深圳分公司
(2011年)

(同公司)蘇州分公司
(2014年)

TOBA, INC. (ベトナム駐在員事務所)
(2014年)

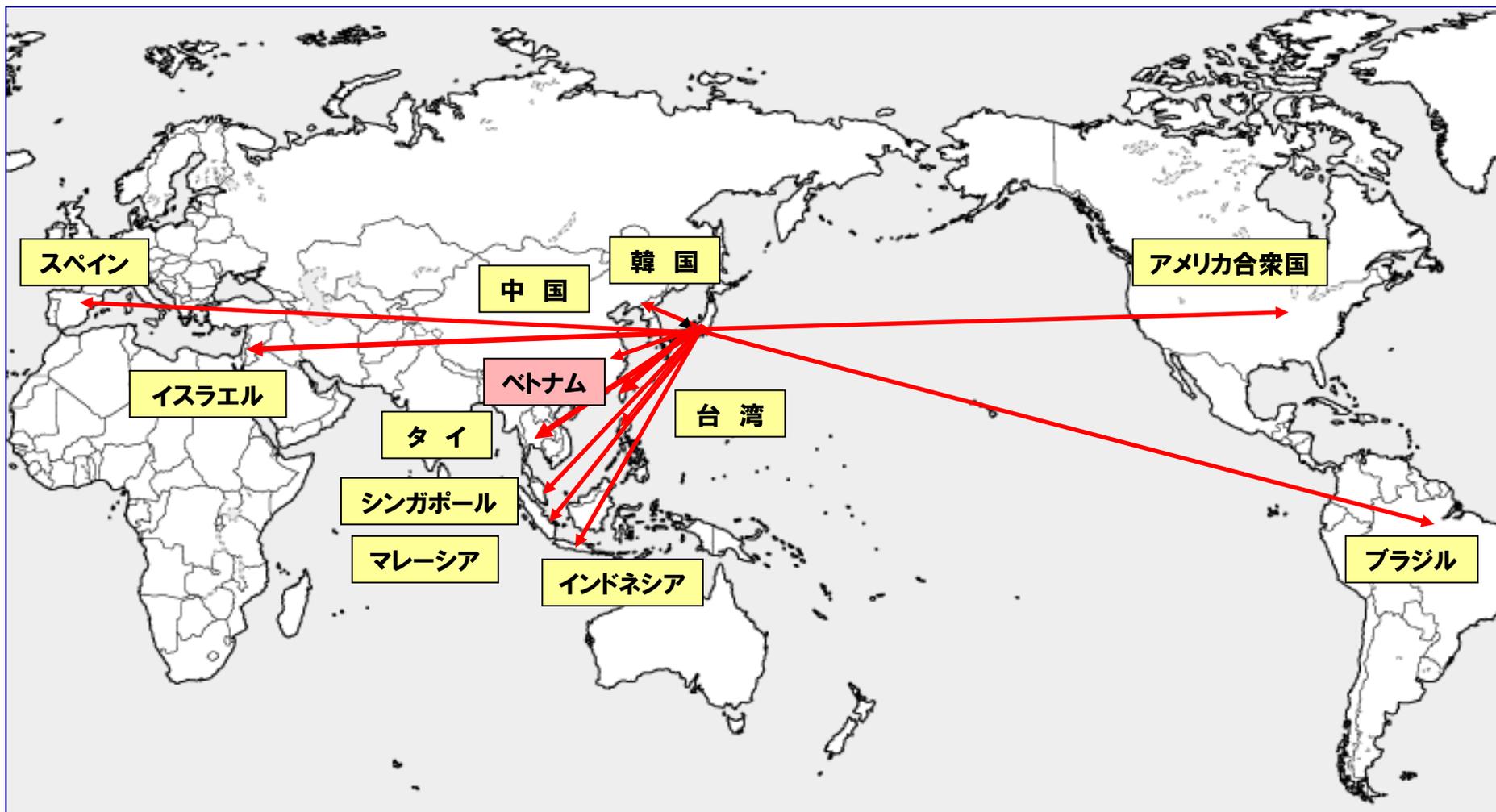
TOBA (THAILAND) CO., LTD.
(2012年)



今後も、日系企業の海外進出状況に合わせて、
有望な拠点設置を検討していく方針。

③ 海外戦略強化の状況

新規開拓のベトナム市場



重点施策の進捗状況のまとめ

感動を顧客・仕入先に！

- 1 有望な大口得意先の新分野の開拓
- 2 得意先の海外拠点需要取り込み
- 3 将来の収益源としての新商品の販売強化
- 4 強い社員の育成(若い社員の教育)

+

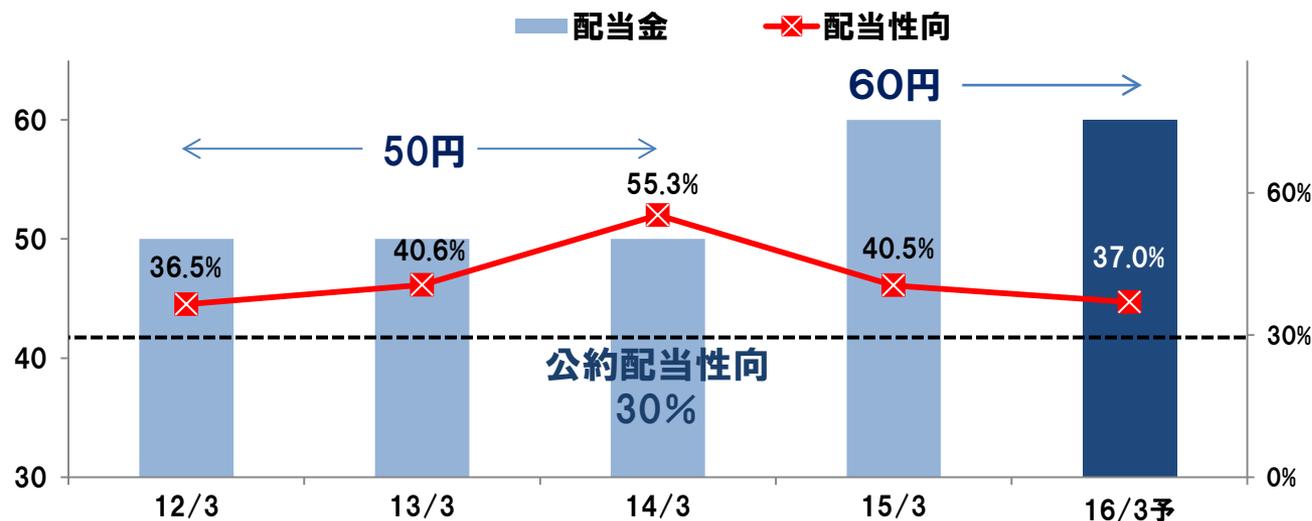
新たな成長製造業の貪欲な開拓営業強化
高付加価値商品(装置＝システム)販売の積極的推進
中国に続き、順次海外投資効果の収益貢献化を図る

当期新規開拓件数は127件
車載部品メーカーへの攻略
内需型有望製造業の取り込み
ベトナム駐在員事務所設立
(2014.7.23)
ろ過フィルターとNEXTAGEは
順調に拡大

4. 株主還元

株主還元

➤ 1株当たりの配当金推移



☆ 経営目標 ☆
ROE 10%

**15/3月期で自社株式の消却(300,000株)実施
(消却前発行済み株式の5.66%)**

この資料には、弊社の2015年5月8日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競業状況等に関わるリスクや不安定要因により実際の業績が記載の数値と大幅に異なる可能性があります。

従いまして、その内容につきましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。また、本プレゼンテーションは、投資を勧める目的のものではございません。

[問い合わせ先]

株式会社 鳥羽洋行

管理本部総務グループIR担当

住所：〒112-0005 東京都文京区水道2丁目8番6号

電話番号：03-3944-4031

FAX番号：03-3944-4091

Eメール：kanri-01@toba.co.jp